



半世紀前の桜木玲奈さん



半世紀を超え、桜木玲奈さん 奇跡の再生!

来年8月27日『百年姫』で再デビュー



2024年(昭和99年)
11月10日(月)

発行所
弁天舎
BENTEN PUBLISHER
info@parallel-nippon.jp

号外

並行日本新聞・号外は左記サイトでもご覧いただけます。
www.parallel-nippon.jp
8月27日(水)より開催の弁天舎特別企画・シモヒロヤス個展『パラレルニッポン』にて全ての号外新聞を展示予定です。

人類の歴史に新たな扉が開かれた。半世紀前の1975年(昭和50年)に不治の難病のため意識と肉体を冷凍保存したトップアイドル、桜木玲奈さん(当時20歳)が、最先端医療技術によって奇跡的に再生されたと、都内郊外にある専門医療研究機関、ミライ・ライフ・インスティテュートの保存プロジェクトチームが発表した。

50年の時を超えたこの歴史的偉業は、冷凍保存技術による人体再生の成功を世界で初めて証明し、人類の寿命、そして、死の概念に革命的な二石を投じるものとなった。

午後2時、多くの報道陣が詰めかけた研究所の特設会場は、異様な熱気に包まれていた。「本日、ここに、人類の長年の夢が現実のものとなったことをご報告いたします。」現チームリーダーである医師、福島徳孝博士の声が響き渡ると、会場のどよめきが一瞬にして静まった。そして、福島博士の隣に佇む、信じられないほどに若々しい女性にスポットライトが当たった。

それは、まさしく桜木玲奈さん、その人だった。50年前の姿を彷彿させる、透明感のある肌、輝く瞳。しかし、その表情には、長き眠りから覚めたばかりの戸惑いと、未来への好奇心が入り混じっていた。

再生された桜木さんは、少しはかみなながら、ゆっくりと話し始めた。「…皆さん、こんにちは。桜木玲奈です。自分が50年も眠っていたという感覚が、正直、まだありません。私の見た目は当時のままだけど、意識は、インターネットの世界で社会の発展をずっと学習していました。今、その景色を身体全体で感じているなんて、とても不思議な気分です。」その声は、50年前のヒット曲で世界を魅了した、あの透き通るような歌声そのものだった。会場は割れんばかりの拍手に包まれた。

福島博士によると、この半世紀にわたる医療技術の飛躍的進歩により、かつて不治の難病とされた治療法が確立。損傷した細胞組織は極小の医療用ナノロボットが修復し、失われた機能は再生医療によって補完されたという。さらに、昭和の天皇陛下の意識保存問題で培われた意識データ修復技術と、イシキトロノスによる高安定性意識再構築アルゴリズムが、50年前に保存されたデータと、再生された肉体とを完全に同期させ、何一つ欠けることなく本人として目覚めさせたと説明した。

桜木玲奈さんの再生は、単なる一人のアイドルの復活以上の意味を持つ。これは、人類が長年夢見てきた不老不死への具体的な一歩となる可能性を示唆している。難病や老衰によって失われゆく命を、未来の医療技術に託して保存し、いつか再び生を取り戻すという道が開かれたのだ。

このニュースは瞬く間に世界を駆け巡り、各国首脳や科学者から驚きと祝福のメッセージが寄せられている。「これは、人類の生命科学における究極のブレイクスルーだ」「死は、もはや絶対的な終わりではないかもしれない」といったコメントが相次ぎ、国際社会全体が興奮と希望に包まれている。

桜木さんは、会見の最後に「私は、未来で、もう一度歌いたいと願って、眠りにつきました。これから、この新しい世界を、皆さんと一緒に生きていきたい。」と力強く語った。来年、昭和100年となる2025年に、桜木玲奈あらため、「レイナ」として『百年姫』で再デビューする予定だ。50年の眠りから目覚めた歌姫は、新たな百年の物語を、その歌声で紡ぎ始めている。

再デビューをしたレイナが歌う『百年姫』も収録されています!!

Benten Records
Best Hits
Collection
1960-2025

01:流れ星に願いをかけるたった一つの方法
02:流れ星に願いをかけるたった一つの方法
03:いざ、日本国土防衛軍
04:ニューマン
05:戦艦国家YAMATO
06:手を取り合って
07:百年姫
08:今、ここに。
09:ハンシーヘリコプター
10:青春
11:君は何色
12:ぼくら
13:Fla
14:サイコロ
15:マジックハープ
16:桜の花びらになって
17:あいゆえの
18:君の名にかけて
19:ソラの声
20:光あふく
21:ユリカ
22:太陽と月
23:わすれなうた
24:存在

YouTubeにて大好評配信中!!

MESSAGE

シモヒロヤス個展2025「PARALLEL NIPPON」は、1960年に枝分かれした並行宇宙の日本を、展示物などを手掛かりに想像していただくといった内容です。その日本には「意識保存技術」が存在するため、昭和天皇の意識が継続しています。そのため、昭和が継続しているという設定。2025年が昭和100年です。この音楽作品は、「聴く年表」として機能することを意図しています。有り得た日本と現実を照らし合わせることで、誰もが歴史の当事者であることを認識できるかもしれないと考え企画しています。
(アーティスト・シモヒロヤス)

こちらの二次元コードからお聞きください。